

自然が教えてくれる 一期一会

浦上 日章

Text by  
Urakami Nissho

人と人との出会いの尊さを表現する場面  
面で用いられることの多い一期一会という言葉。

生涯にたった一度、そういう思いを心に持ちながら、その時々のお会いを大切に  
にする。そんな想いを表現した素敵な言葉  
です。

一瞬一瞬を大切に、頭では理解していても、  
常に意識しながら行動することは、なかなか  
難しいことで、気づけば時間だけがいつの間  
にか過ぎていて、なんてことがよくあります。  
まずは心に余裕を持つこと、そして無理  
をせずほんの少しのきっかけでいいので、

毎日にゆとりが出てくれば、きつと楽しい  
発見に出会えるような気がします。

自然の風景も一期一会

古くから茶道には「野点<sup>のだけ</sup>」という屋外で  
お茶を嗜みながら、季節の移ろいやその  
時々々の風景を楽しむ考え方があ  
るそうです。

その時の気候や天気、空の色、雲の形、  
風の流れ、葉の揺らぎ、色づき、花の開き、  
香り、漂う自然の音色・・・その一瞬でし  
か切り取れない、儂く、けれど尊いもの。  
ふと何かの自然に目をとめた時、そこに

在る風景はその瞬間だけの特別なもの。

あるTV番組を通じてこの価値観に出  
会ったおかげで、これまで何気なく目に  
していた日常の風景が、何倍にも尊く感  
じられるようになりました。

少し距離の遠い特別な存在だった一期  
一会。けれど想いの力ひとつで、すぐ隣に、  
とても身近にたくさん溢れている存在に  
もなります。

皆様の身の回りにも、あなただけが知  
る特別な風景がきつとあるはずですよ。  
日常を豊かにしてくれる一期一会の瞬  
間がどうかたくさん訪れますように。

